

Vol.198

院長 関の

Face to Face

2024年12月1日発行

耳石ってご存知ですか？
耳石とは内耳にある耳石器と呼ばれる器官に存在し、身体の傾きなどを感知する役割があります。耳石器は感覚細胞の上にゼラチン質の耳石膜があり、その上に耳石が数多くついている構造となっています。この耳石がはがれて三半規管に入り込むと、良性発作性頭位めまい症を引き起こす原因となります。このめまいの特徴は、目が回るような回

耳の奥には石がある



転性の激しいもので、平衡感覚が失われてよろめいたりします。そのため吐き気や嘔吐を伴うこともありま

すが、メニエール病のような耳鳴りや難聴などの症状は起こりません。めまいは数秒から2〜3分程度で収まり、繰り返します。なぜ耳石が剥がれるのか、その原因ははっきりしていませんが、更年期以降の女性に多いことがわかっています。更年期は、卵巣機能が低下して、エストロゲンやプロ

ゲステロンの分泌量が低下し、ホルモンバランスが崩れます。エストロゲンは全身に受容体があるため、分泌が低下することであらゆる不定愁訴に見舞われます。西洋医学では減ったホルモンを補充する治療が中心になります。年齢とともに減っていくのは自然なことなので、化学的に増やせば別の不具合が出ると考えられる。東洋医学では、徐々に減っていくホルモンに対応できる身体の体制を作る治療を行います。更年期と上手く付き合うために鍼灸治療を是非ご検討ください。



関 修一（せきしゅういち）

健育会 東銀座整骨院・整体院・

鍼灸院・マッサージュ院 院長

代替医療の総合治療院としての

確立を目指す。タイトルのFace

to Faceは「患者さん自身と向き

合って患者さんの症状と闘う」こ

とを願ってつけた

※毎月一日の発行です